



はじめまして。6月1日から水窪の山里いきいき応援隊員として活動することになりました山崎洸一です。これから定期的に山いき隊通信を発行します。記念すべき第一号は自己紹介です。これからよろしくお願いします。

## 自己紹介



名前：山崎 洸一(やまざき こういち)

年齢：21歳(愛知大学4年生)

経歴：1999年千葉県佐倉市生れ。小学校入学のときに名古屋の隣町・尾張旭市へ引っ越し、愛知県で生活を始める。高校は名古屋市内、大学は豊橋市内の学校へ進学し今に至る。2021年6月1日～水窪町在住。

趣味は写真と登山で、様々な場所を訪れ撮影をしています！



①三重県いなべ市竜ヶ岳 ②青崩峠付近 ③名古屋市円頓寺 ④名古屋港

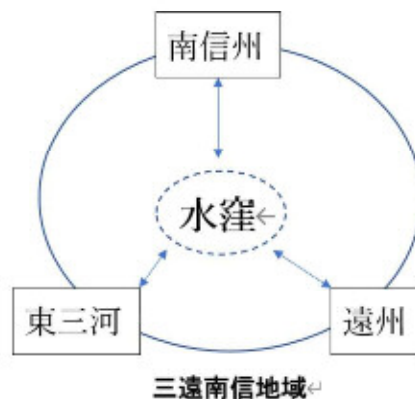
⑤湖西市富士見岩 ⑥愛知県豊田市稲武 ⑦水窪橋付近

## やまぎき Q&A

### ①山いき隊に着任した理由は？

私の通う愛知大学は東三河、遠州、南信州の3地域を合わせた「三遠南信」地域の研究が盛んな大学です。私も大学で三遠南信地域について学び、各地域の文化的繋がりや将来性に興味を持ちました。三遠南信地域の詳細についてはこの通信でも少しずつ紹介していきたいと思っています。

そんな三遠南信地域のなかで水窪はちょうど中間に位置し、文化や交通など様々な面でとても重要な場所です。地域を単体で捉えるのではなく、周辺地域への広がりも考えながら地域貢献活動がしたいと思い、水窪の山いき隊に応募しました。



### ②水窪へ来た感想や印象は？



地元・尾張旭の光景

水窪に引っ越して、最初は山の近さに驚きました。私の実家は愛知県の濃尾平野にあり、山はとても遠くに見えます。一方で水窪は住宅街の際まで山が迫り、その高さも壮観です。

空を見上げると青々とした森林が必ず視界に入り、私が住んでいた街と空の広さが違うことを実感します。水窪に住むなかで季節ごとの山の移ろいも楽しみながら生活していきたいです。

### ③今後水窪でやっていきたいことは？

一年目は学生であることを活かした活動をしていきたいと考えています。三遠南信地域には、水窪を含めた山間部への興味や関心のある学生がたくさん活動しています。私はそんな若い人たちと水窪を繋げる橋渡し役になりたいと思っています。

そして自分自身も積極的に活動しながら、趣味の写真撮影を活かした取り組みをしていきたいです。日々の生活のなかでも色々な場所を撮ってまわりたいと考えていますので、見かけたときは気軽に声をかけてください。

## 告知

現在自己紹介も兼ねた写真の展示を計画しています。  
詳細が決まり次第回覧等でお知らせします。お楽しみに！

連絡先

山崎洸一 TEL: 080-2650-6561 Mail: koh1999c@gmail.com





### 水窪のことを勉強中です！

着任初月の6月は、本格的な活動を始めにあたって地域の特徴を知ったり、地名を覚えたりするため水窪の各地域へ赴きました。まだまだ訪れることの出来ない地域がたくさんありますので、これから少しずつ訪問していきたいです。





## 活動記録(6/1～7/4)

6/12(土),6/13(日)

NPO こいねみさくぼさんと春華堂さん合同の粟の苗植えに参加しました。鍬を持って土を耕したり、重いじょうろで肥料をまいたりすることは初めてだったので、とても大変でした。

二日の作業を終えた翌日は、全身が筋肉痛で歩くのもやっとな状態でしたが、その分やりがいを感じることに出来た二日間でした。



6/21(月)

つぶ食いしもとさんの大麦の脱穀をお手伝いしました。大麦はお米や他の穀物より軽く取れるようで、脱穀の機械に入れるとグッと引き込まれる感覚がありつつもすぐにバラバラと実の部分が取れました。

単調な作業ではありますが、いざ取り組むとつい熱中してしまい、とても楽しい時間でした。他の穀物を脱穀する機会があったときは、大麦の感覚とも比較してみたいです。

7/4(日)

みさくぼ野菜を育てる会主催のじゃがた品評会に参加しました。参加する前はとても斬新なイベントに思いましたが、病気対策や肥料、料理方法などじゃがたの色々な話を聞くことができタメになりました。

販売もしていたので、私は小つぶのじゃがたを買いました。美味しく調理しようと思います。



連絡先

山崎洗一 TEL: 080-2650-6561 Mail: koh1999c@gmail.com





## 水窪を中心に様々な場所で活動中です！

着任してから二か月目に突入し、水窪だけでなく北遠の他地域で活躍されている方々と活動させてもらうことも増えてきました。これから、更に多くの地域と関わりを持って、そこで得た経験や新しい繋がりを活かしながら、水窪でも活動していきたいです。

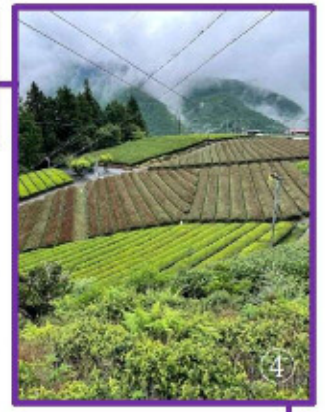
水窪での活動記録は、裏面で特集しています！

7月23日(金)  
佐久間地域

大学生と中山間地域の連携事業(8月に佐久間で行うフィールドワークに向けた打合せ)に参加しました。

6月30日(水)  
春野地域

小学生と中山間地域を繋ぐ事業のお手伝い(散策の進路誘導)に参加しました。



佐久間：①佐久間でおみやげに頂いたごまちゃん ②静岡大学地域創造学環のみなさんと散策した佐久間町中部の景色  
春野：③散策路の脇に立ち並ぶしいたけの原木 ④浜松市立大瀬小学校のみなさんが散策した春野町高杉集落の景色



## 活動記録(7/5~8/1)



6月12日 → 7月11日

7月11日(日)

NPO こいねみさくぼの活動に参加しました。6月12日、13日で植えた粟の苗は大きく成長し、高いものでは50センチを超えようかというものもありました。一方で、雑草も多く茂っていたため、地道に草取りを行いました。

初夏の暑さが身にこたえましたが、草取り後の畑はスッキリとして達成感のある一日でした。

7月18日(日)

愛知大学日本散策研究会の水窪散策に随行しました。愛知大学日本散策研究会は私の通う大学にある団体で、愛知県豊橋市を中心に三遠地域各地を散策しています。水窪散策の当日は9人が参加し、塩の道を軸に水窪の注目スポットを探索しました。

まずは水窪のことを知るという段階にあります。水窪で活動している組織の活動にも、私と共に少しずつ関わっていただければと思っています。どんな小さなことでも構いませんので、活動のご依頼お待ちしております！(連絡は山崎まで)



山崎 洸一 連絡先

電話: 080-2650-6561

メール: koh1999c@gmail.com



7月24日(土)~8月1日(日)

水窪文化会館で写真展示を行いました。自分自身でこの二か月を振り返る良い機会にもなりました。

今後も、水窪を含めた北遠地域の素晴らしい景色を写真に収めていきたいと思っています。





## 夏休み特集：日帰りデイキャンプに参加しました！

8月4日、NPO 法人まちづくりネットワーク WILLさん主催の日帰りデイキャンプに参加しました。私は事前の会場確認や買い出し、当日の企画進行などに携わりました。今回はその様子を報告したいと思います。

### カレー作り



完成！



## 缶詰拾い・川遊び



## スイカ割り・そのほか



カレー作りの材料(鶏肉やカレールーなど)は、私が調達担当として買い出しに行きました。鶏肉は4キロ、カレールーは80食分、スプーンは50個など大掛かりな買い出しになりましたが、当日は全部使い切ることが出来たので良かったです。

川ではラベルを隠した缶詰を流して子どもたちが拾う缶詰拾いを行いました。流す缶詰も私が買い出しに行って選んだのですが、フルーツ缶がほとんどのなかに少しだけサバ缶を混ぜたところ、とても喜んでもらったので、準備した側として嬉しく達成感がありました。

川遊び中は上から周りの安全を確認していましたが、小中高の垣根を超えてみんな楽しそうに遊んでいたのが微笑ましかったです。自分自身も隊員としての役目をこなしながら学生の一人としても楽しむことができ、有意義な一日になりました。



## 活動記録(8/1～8/13)



### 8月5日(木)～8月6日(金)

静岡大学地域創造学環の佐久間地域でのフィールドワークに参加しました。これは学生による地域発信を目的とした取り組みで、今回参加させてもらったのは、学生と地域の交流について参考にさせていただくためです。

5日は佐久間ダム、竜王権現を訪問し、6日は浦川を訪れました。静岡大学の方々は今回のフィールドワークを基に「サクッとさくま」という情報誌を作るそうです。

水窪地域でもこうした事例を参考に、学生交流と地域振興を進めていきたいと考えています。

### 8月11日(水)

水窪文化会館での木工教室に参加しました。ハンガーラック作りです。

キャスターをつけるところから始まり、土台作り、支柱の設置と進んでいきました。私は、一人での作業が難しい箇所のお手伝いをしました。

最終的に子どもたちの背丈ほどもあるラックが完成しました。ここまで立派で大きいものが完成するとは想像しておらず、とても驚きました。

子どもたちにとって夏休みの良い思い出になってくれれば嬉しいです。





## 日常の記録「星空撮影」



水窪へ来て驚いたのは星の多さです。私は写真撮影が好きで、天気の良い日の夜には外へ出て星空を撮影しています。今は8月なので夏の星座や星についてお話します。

水窪小学校のあたりから本町方面に目を向けると、すぐ真上にさそり座を見ることができます。都市部でも比較的に見やすい星座ではありますが、山を掠めていくように移動していくさそり座と、水窪の夜景が相まって生み出されたこの光景は、山間部ならではの非常に美しい景色だと思います。

また8月13日未明にペルセウス座流星群がピークを迎えました。当日は生憎の雨でしたが、数日前から天気の良い日には夜空を眺めるようにしていたので、いくつかの大きな流星を目視で確認することが出来ました。ペルセウス座流星群を写真に収めることは出来なかったのですが、もともと流れ星を多く見ることの出来る地域ということもあり、撮影中も流れ星が写真の真ん中に来てくれることがありました。来年こそはペルセウス座流星群を撮ることが出来ればと思います。

まだまだ星のことは詳しくないので、よく知っている方がいらっしゃいましたら教えてください。

山崎洸一 連絡先

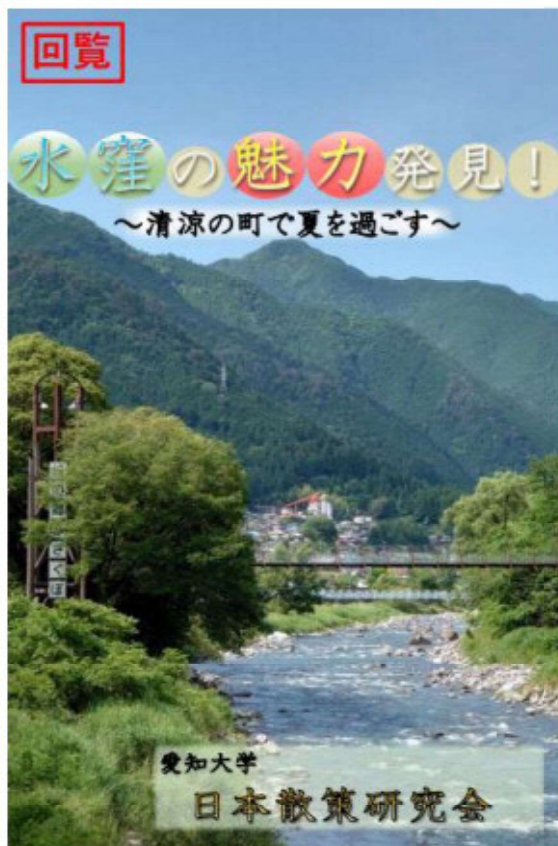
電話: 080-2650-6561

メール: koh1999c@gmail.com





## 大学生と一緒にパンフレットを作成しました！



私は普段から、水窪と学生の密接な関係づくりを日標に日々活動しています。

今回はその一環として、愛知大学日本散策研究会(散研)の皆さんに水窪のパンフレットを作っていただきました！これは散研の皆さんが6,7月にかけて水窪を訪問して、得た情報や感想をまとめたものです。

散研は、名前の通り日本各地を散策して、地域の魅力を発見するために活動している大学のサークルです。散研には、私の知り合いもいることから、今後水窪の地域振興について中長期的に協力していきたいという考えのもとパンフレットを作成しました。

何か協力できることがありましたら、ぜひ連絡してください！

今回の回覧版に入っています！  
ぜひご覧ください！

山崎洗一 連絡先

電話: 080-2650-6561

メール: koh1999c@gmail.com





## 山崎の日常記録「夜の水窪を歩く」



水窪の夏の夜は街に比べて過ごしやすいので、8月はときどき外へ出てお散歩することがありました。山々が迫る中に密集して住宅が立ち並ぶ光景は、日本三大夜景の長崎を思わせるものがあります。水窪の街並みは高い場所から眺められるのが良いですね。

新しい電灯が多く、一昔前に比べると見える星は減ったのだろうと感じることもありますが、それでも街に比べればたくさんの星を見ることができます。明るく照らされた水窪の夜景と圧巻の星空を同時に楽しめるのも夜のお散歩をする時の楽しみです。

\*写真はカメラの上手な友人が撮影したものを、許可を得て掲載しています。



## 活動記録(9/1～9/14)

9/4(土)～9/5(日)

NPO こいねみさくぼの農作業に参加しました。二日間で草取りや防鳥ネットの設置、高きびの収穫を行いました。

アワやタカキビの実を収穫前に見るのは初めてだったので、その大きさに驚きました。

これから実りの秋を迎えるなか、こうして自らが関わった作物が商品として登場する日が楽しみです。



9月6日(月)

水窪出身の方に地元の魅力を再認識してもらおうと、水窪の風景を映したDVDや贈り物を段ボールに入れて送る「いっかもないか」事業の一環として、町内の様子を動画で撮影しました。今後も様々な地域で映像を収めていければと思っているので、おすすめの場所があったらぜひ教えてください！



この日は水窪橋から  
翁川橋にかけて撮影  
しました！

山崎洗一 連絡先

電話: 080-2650-6561

メール: koh1999c@gmail.com





## 水窪各地を撮影して回っています！



詳細は裏面で！

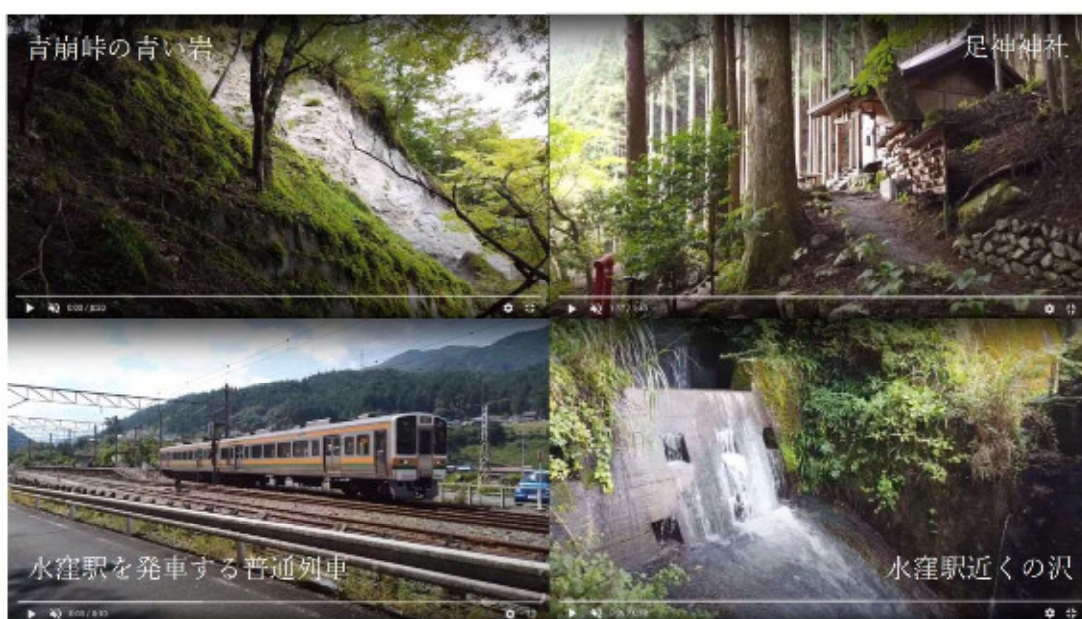


## 活動記録(9/15～9/30)

9月16日(木)

9月の初旬から水窪の風景を動画や写真で記録する取り組みを進めています。この日は水窪駅、青崩峠と足神神社で撮影を行いました。

特急伊那路号の発着風景と青崩峠はどちらも南信州との繋がりを感じる素敵な情景です。今後も定期的に撮影を行い紹介していくと共に、四季折々の水窪の風景を記録していきたいと思います！



9月25日(土)

敬老会のお手伝いをしました！大人数で袋詰めをやりました。私の地元では若い人が多いので、敬老会という行事に対して認識が薄く、とても新鮮な体験でした。水窪ではどの世代の方も皆さん元気なので毎日が楽しいです。



山崎洸一 連絡先

電話: 080-2650-6561

メール: koh1999c@gmail.com





## 粟の収穫をしました！



秋分の日を過ぎ、だんだんと日の短さを実感する季節になってきました。私が水窪で活動をはじめてすぐに植えた粟の苗も、私が地域になじんでいくとともにすくすく成長し、立派な穂をつけてくれました。今年の粟は豊作ということで、私も粟に負けないよう毎日頑張って活動していきたいと思います。

粟の収穫は初めての経験でしたが、こうして私の関わった作物が誰かに食べてもらえると考えるととても嬉しいです。また、今年は農作業のなかで初めての学びがたくさんあったので、来年はそれを活かしていく年にしたいと思います。



## 活動記録(9/23～10/6)



10/1(金)

水窪文化会館で、峠の国盗り綱引き合戦の資料展示をお手伝いしました。国盗り綱引きでは豊橋市長が行司役をつとめており、豊橋の大学に通っている私にとっても馴染みのあるイベントです。

今年は残念ながら中止となりましたが、本物の綱や過去の写真を見ることで、なお一層祭りに参加したい気持ちが強くなりました。来年こそは開催されることを強く願っています。

9/23(木)～10/1(金)

星の駅「碧」の宇佐美さんの依頼で、天竜区域の縄文遺跡を調査しました。遺跡は、水窪から二俣までまんべんなく分布していて、古くからこの地には人間が暮らしていたのだと、ロマンを感じる調査になりました。私が調べた内容は宇佐美さん主催のイベントで使用され、大変意義のあるものになったと思います。



作成した地図(一部)



山崎洸一 連絡先

電話: 080-2650-6561

メール: koh1999c@gmail.com



# 特集 写真で見る粟の成長記録



苗植え。この頃はまだ指の長さほど。

6/12



7/13



ひと月でぐんぐん成長。膝丈ほどに。



実がつく。まだ青々とした畑。

9/4

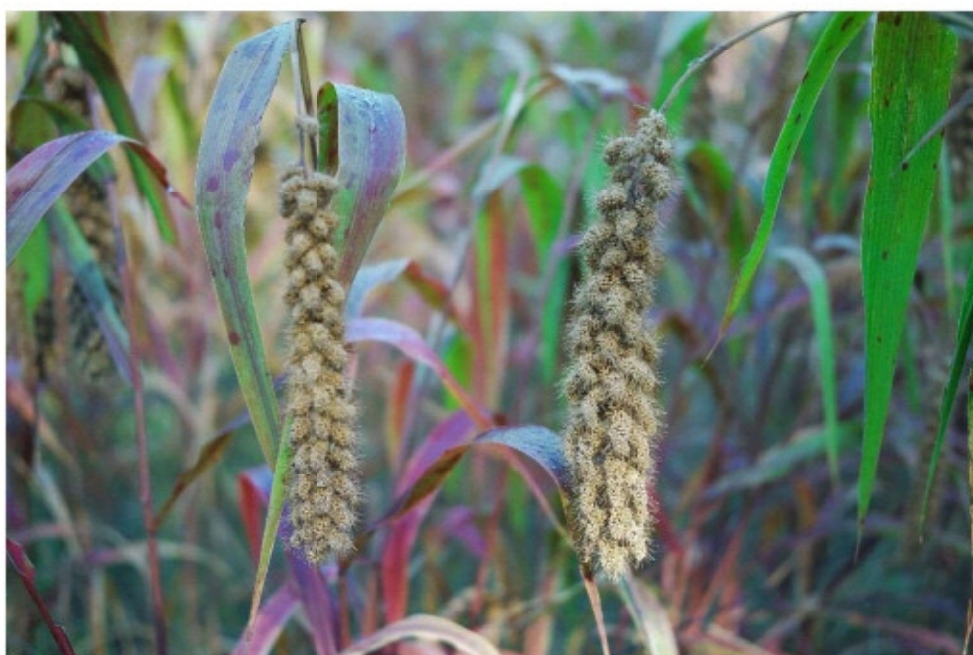






10/3

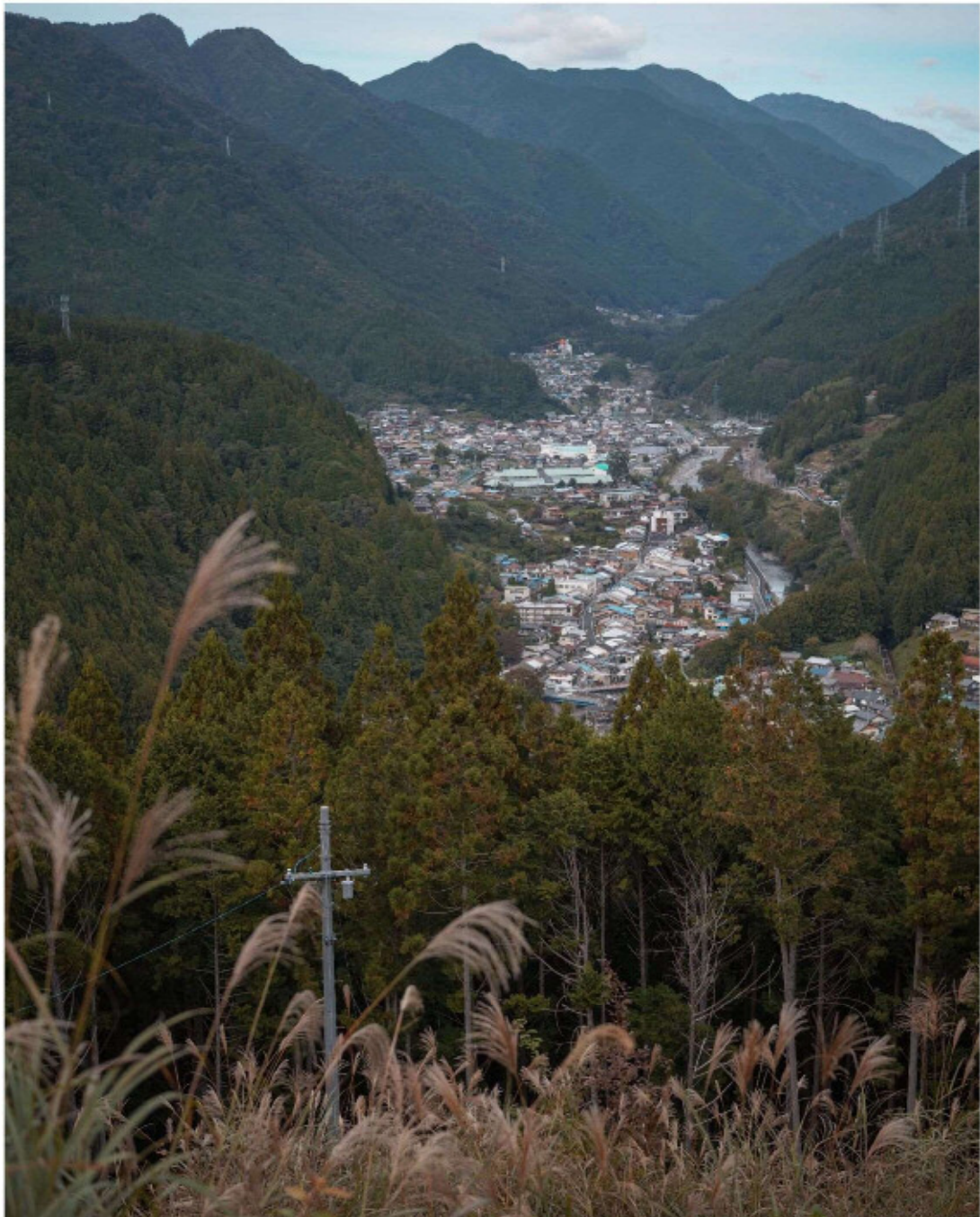
收穫!!







## 高根城から見渡す水窪の秋





## 活動記録 秋の水窪を写す



この二週間は「秋の水窪を写す」ことを目標に活動しました。表紙の写真は高根城から水窪の町を見おろした光景です。ススキが風に揺られ、肌寒さを感じる中での撮影になりました。

実は、高根城に行くのは初めてで、山の上に立派な櫓がある迫力と、水窪の街並みを一目で見渡せる壮観なパノラマに感動しました。私の大学の知り合いにも城好きな人がたくさんいるので、こうした観光資源を若い人により広めていければと思います。

10月20日深夜から21日未明にかけては「ハンターズムーン」と呼ばれる満月が夜空を彩りました。「狩人の月」という名前から分かるように強く透き通った光で、その明るさは電灯の無い場所でも隣にいる人の顔を認識できるほどです。

右に載せた写真も電灯が無い場所で撮影したのですが、茶畑と森が月の冷たい光で照らされています。太陽の暖かな光とは対照的で、水窪の新たな一面を知ることが出来たように思いました。



山崎洗一 連絡先

電話: 080-2650-6561

メール: koh1999c@gmail.com





## 特集 門桁を歩く

11月18日、愛知大学日本散策研究会の皆さんと門桁を歩き、地域の方々からお話を聞きました。今回は門桁を歩いた当日の様子を特集します。



門桁で地域の方に案内して頂いている様子







気田川沿いの古い橋桁



気田川の紅葉

当日は集落の北側から案内していただきました。かつて使われていた古い橋桁の脇から気田川沿いに下ると、紅葉を見ることが出来ました。水窪川沿いの橙に近い穏やかな紅葉とは違い、鮮やかに赤く色づいており地域による違いを感じました。

また、旧道の名残も興味深かったです。住宅と県道に出る階段に挟まる形でわずかに残っている場所や、県道と交差する形で現存する箇所を紹介していただき、とても面白く感じました。



県道と旧道が交差する箇所



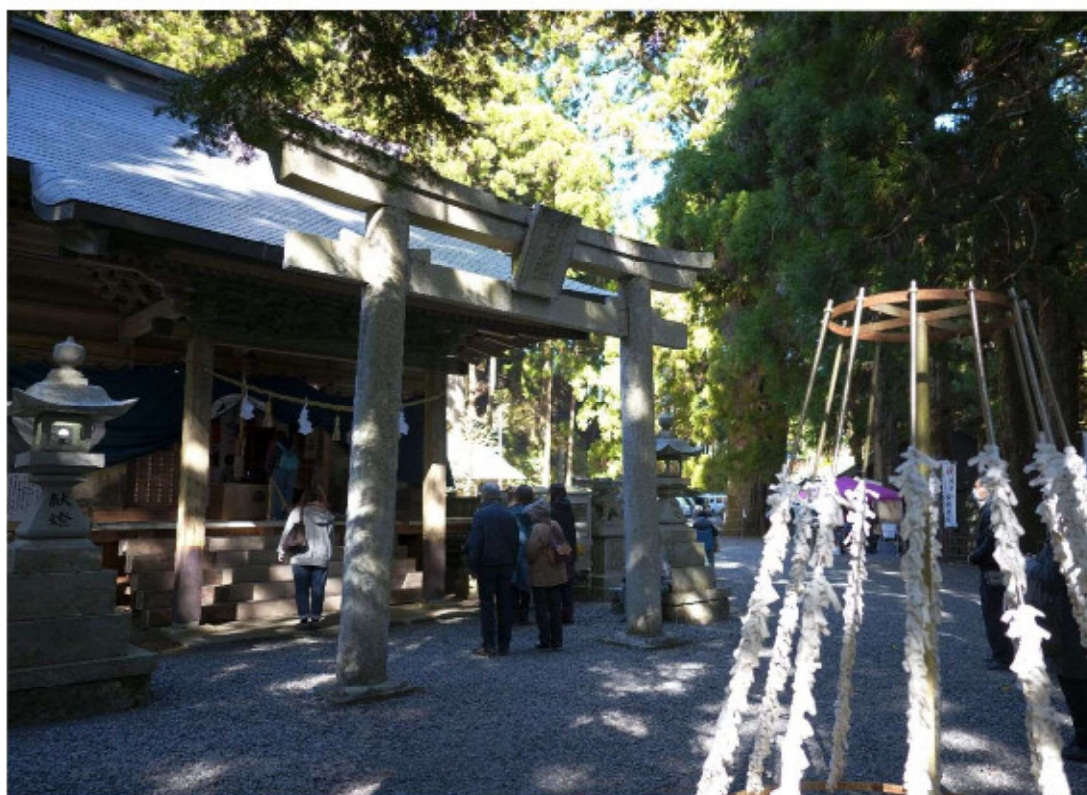
住宅と階段に挟まれた旧道

他にも多くのことを教えて頂きましたが、詳細は愛知大学日本散策研究会の皆さんに冊子にしてまとめてもらう予定です。完成次第紹介しますので楽しみに！





## 山住神社例大祭



11月17日の山住神社例大祭を見に行きました。普段の静けさとは対照的に多くの方が参拝しており、賑やかな印象でした。静閑で荘厳な雰囲気の中、山住神社も好きですが、この日はまた違った風情があり、印象的な一日になりました。

かつては200～300人の参拝客で賑わい、知立のあんまきや的あての露店も多く並んでいたという地域の方のお話を聞き、当時の様子にも興味が湧きました。

## 神原の神楽練習

11月18日夜、神原の八幡様で神楽の練習を見学しました。高らかな笛の音と獅子舞の踊る様子に終始圧倒されました。高齢化にコロナ禍が重なり、後継者不足に悩まされているとのことで、神原に住む身として少しでも関わっていければと思っています。

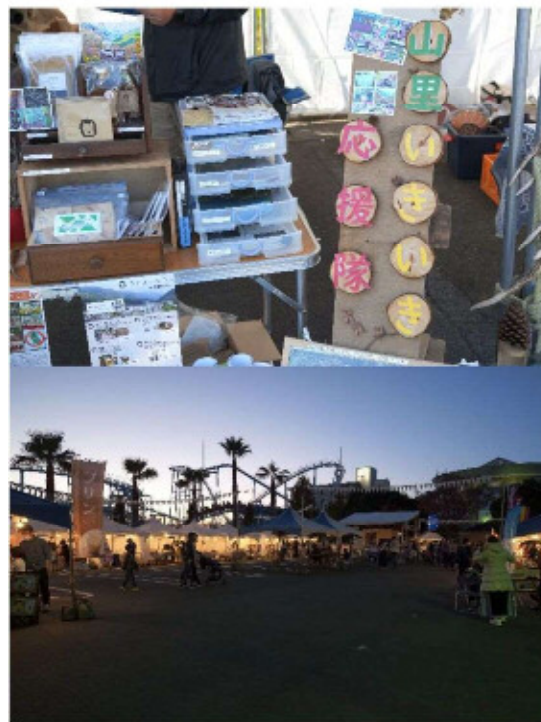




## 浜名湖地区でのマルシェに参加しました

11月20日、館山寺地区のバルバル駐車場で開催された「LAKESIDE MARCHE」に山いき隊員として参加しました。水窪の特産品を販売するとともに、遠州地区で様々な活躍をされている団体さんと情報交換などで親交を深めました。

中には、水窪への訪問を本格的に検討してくれる方もおり、そうしたところから山いき隊の活動も幅を広げていきたいと考えています。



## そば刈り(上市場)

11月6日、佐久間の上市場地区でそば刈りのお手伝いをしました。ボランティアや地域の企業の方も参加し、賑やかな収穫になりました。

そばは水はけの良いところを好むそうですが、上市場地区のそば畑では休耕田を使用しているとのことで、土づくりが重要だと地域の方からお話を聞くことが出来ました。

水窪は水はけの面で適地になり得るため、そばに可能性を感じる一日になりました。

山崎洸一 連絡先

電話: 080-2650-6561

メール: koh1999c@gmail.com